

【NO 481】

令和3年2月

三池港コンテナ船夜間入出港に伴う航行安全対策調査専門委員会

1 委員会報告書概要

本委員会では、三池港公共バースにおける12,000DWT級コンテナ船の夜間出港の安全性について調査・検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

本検討対象船舶は、平成22年度委員会で昼間における入出港の検討対象としたコンテナ船である。このため、夜間出港の安全性の検討にあたり、出港時間帯を除く出港条件は平成22年度に検討されたものを基本とし、係留位置やビジュアル操船シミュレーションの実施に係る諸条件も同様とした。また、夜間出港の安全性については、航行援助施設の有効性を検討するものとし、ビジュアル型操船シミュレータを用いて評価した。

ビジュアル型操船シミュレータでの評価にあたり、事前に調査した航行援助施設案のほか、本船側の通路灯や船幅を示す灯火、コンテナのデッキ積み高さによるブラインドゾーンの違いを再現し、その効果を確認した。

さらに、航行援助施設に係る関係者との協議や協力依頼に関しても必要な検討を行い、航行安全対策として提言した。

2 調査等概要

- (1) 調査概要
- (2) 基礎調査
- (3) 夜間出港の安全性検討
- (4) 航行安全対策